

## 平成24年の福岡県鉱工業指数の動向

### 1 概況

(1) 業種別動向（全19業種・主要業種の動向はp.5以降を、全業種の推移はp.14以降を参照）

① 生産

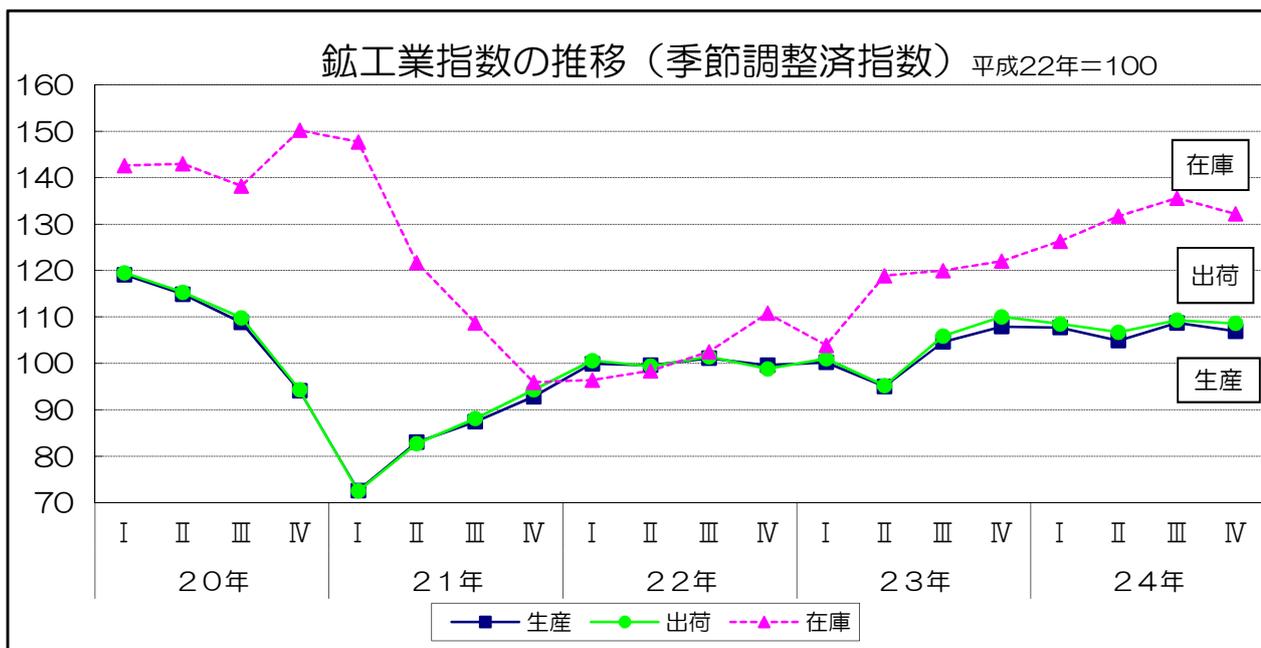
24年の生産指数は107.2で、前年比5.4%増と3年連続の上昇となった。  
業種別では、鉄鋼業、はん用・生産用機械工業など10業種は低下したものの、  
輸送機械工業、食料品・たばこ工業など9業種が上昇した。

② 出荷

24年の出荷指数は108.6で、同5.6%増と3年連続の上昇となった。  
業種別では、鉄鋼業、はん用・生産用機械工業など9業種は低下したものの、  
輸送機械工業、食料品・たばこ工業など10業種が上昇した。

③ 在庫（全18業種）

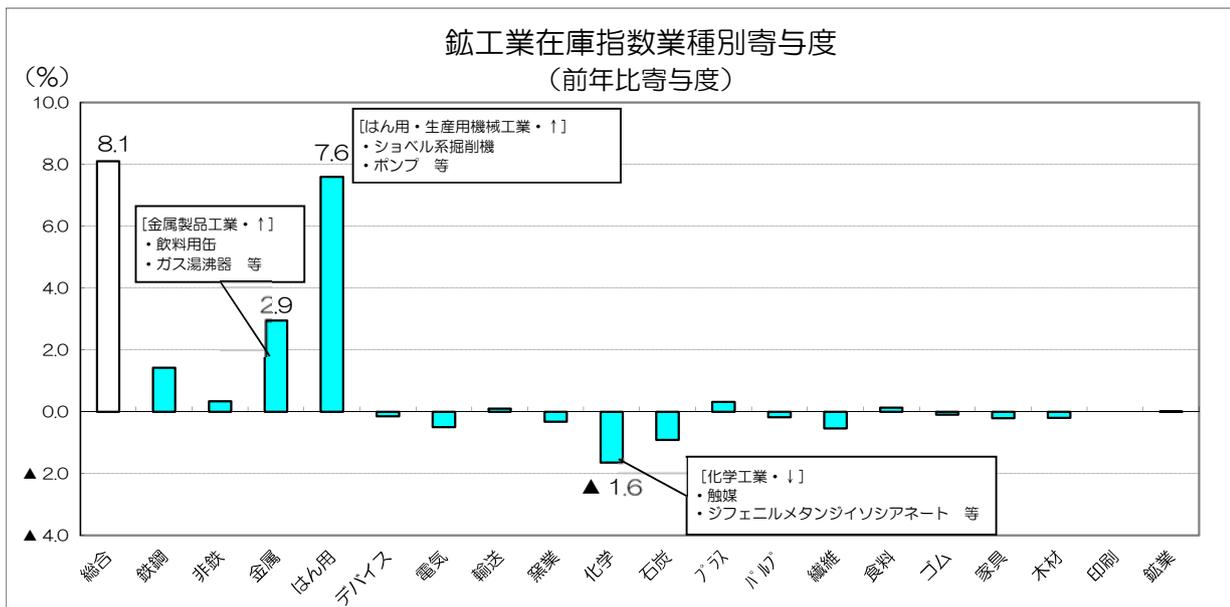
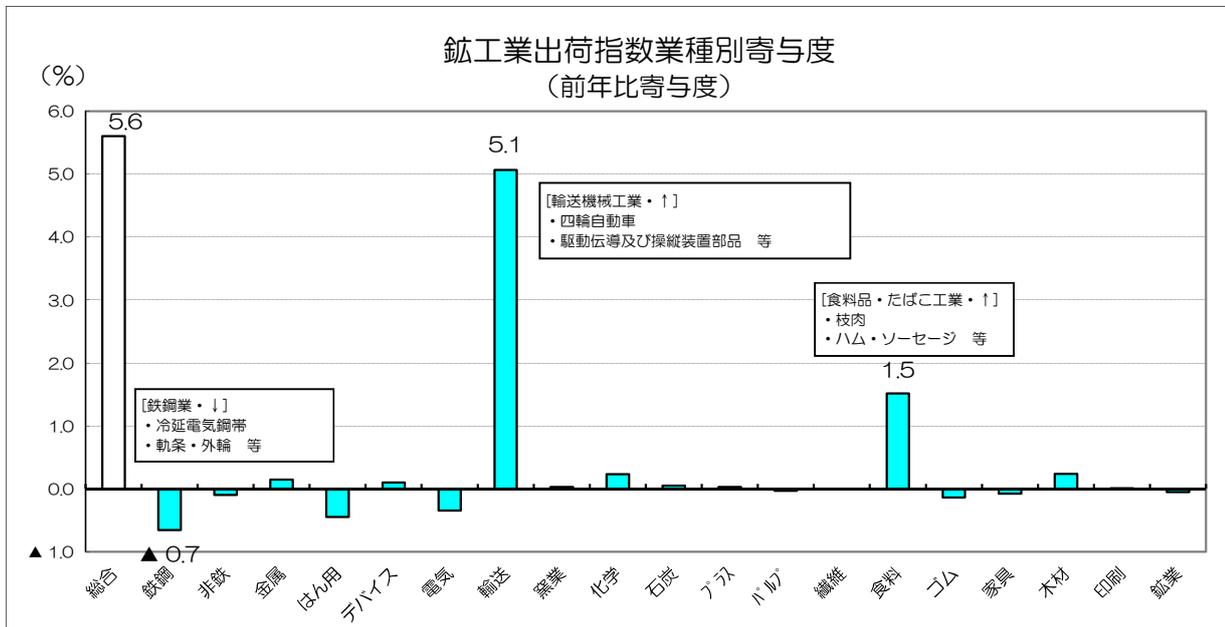
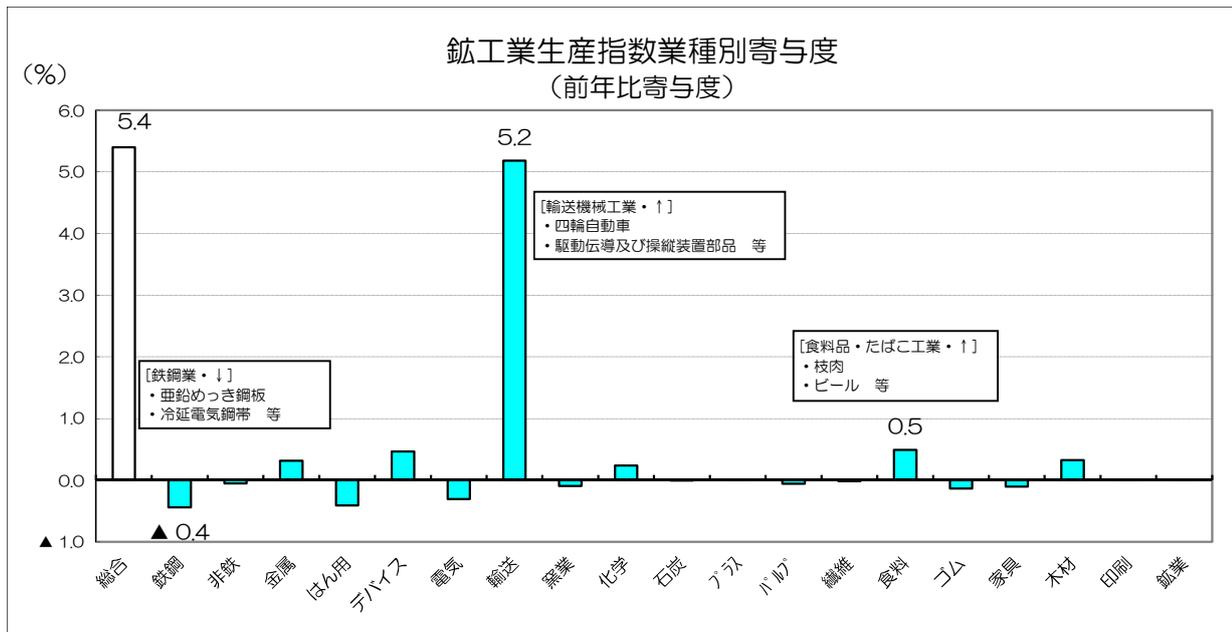
24年の在庫指数は130.6で、同8.1%増と3年連続の上昇となった。  
業種別では、化学工業、石炭製品工業など10業種は低下したものの、  
はん用・生産用機械工業、金属製品工業など8業種が上昇した。



鉱工業指数の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

平成22年=100

	20年	21年	22年	23年	24年	24年			
						I	II	III	IV
生産	109.5	84.1	100.0	101.7	107.2	107.7	104.9	108.7	106.9
前期(年)比	0.3	▲23.2	18.9	1.7	5.4	▲0.2	▲2.6	3.6	▲1.7
前年同期比	—	—	—	—	—	10.2	10.1	3.2	▲0.5
出荷	109.9	84.5	100.0	102.8	108.6	108.5	106.7	109.3	108.6
前期(年)比	▲1.1	▲23.1	18.3	2.8	5.6	▲1.4	▲1.7	2.4	▲0.6
前年同期比	—	—	—	—	—	10.2	11.8	2.7	▲0.5
在庫	150.2	95.7	110.0	120.8	130.6	126.3	131.7	135.6	132.2
前期(年)比	2.9	▲36.3	14.9	9.8	8.1	3.5	4.3	3.0	▲2.5
前年同期比	—	—	—	—	—	20.9	10.8	13.5	8.1



※枠内の品目については、各業種の上昇または下落に寄与した主な品目を掲載

(2) 財別動向（生産・在庫の詳細はp.42以降を参照）

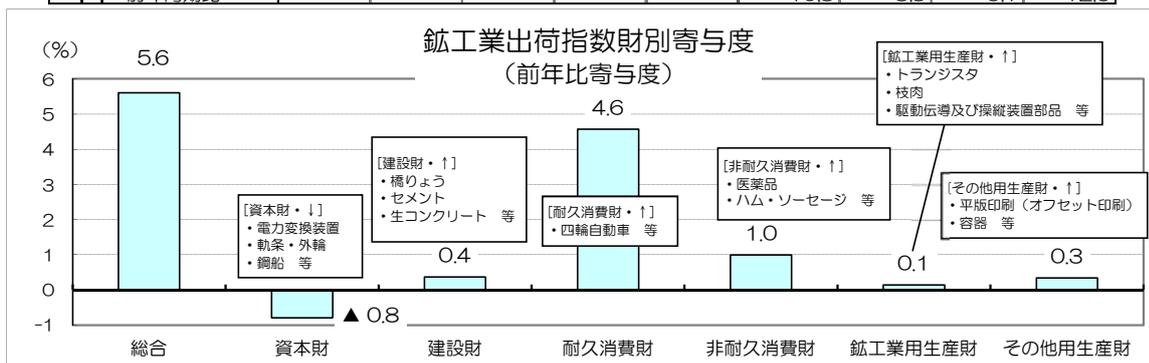
財別の出荷指数を用いて、耐久消費財、資本財などの財の需要動向や、財の動きを通して最終需要の動きを把握することができる。

- 総合出荷指数は108.6で、前年比5.6%増で3年連続の上昇となった。最終需要財は同8.3%増と3年連続の上昇となった。生産財は同1.2%増と3年連続の上昇となった。
- 最終需要財のうち、資本財は、電力変換装置、軌条・外輪などが低下したため、同▲10.9%減で3年ぶりの低下となった。建設財は、橋りょう、セメントなどが上昇したため、同5.1%増と11年ぶりの上昇となった。耐久消費財は、四輪自動車などが上昇したため、同15.1%増で3年連続の上昇となった。非耐久消費財は、医薬品、ハム・ソーセージなどが上昇したため、同5.8%増で3年ぶりの上昇となった。
- 生産財のうち、鉱工業用生産財は、トランジスタ、枝肉などが上昇したため、同0.4%増と3年連続の上昇となった。その他用生産財は、平版印刷（オフセット印刷）、容器などが上昇したため、同8.9%増と3年連続の上昇となった。

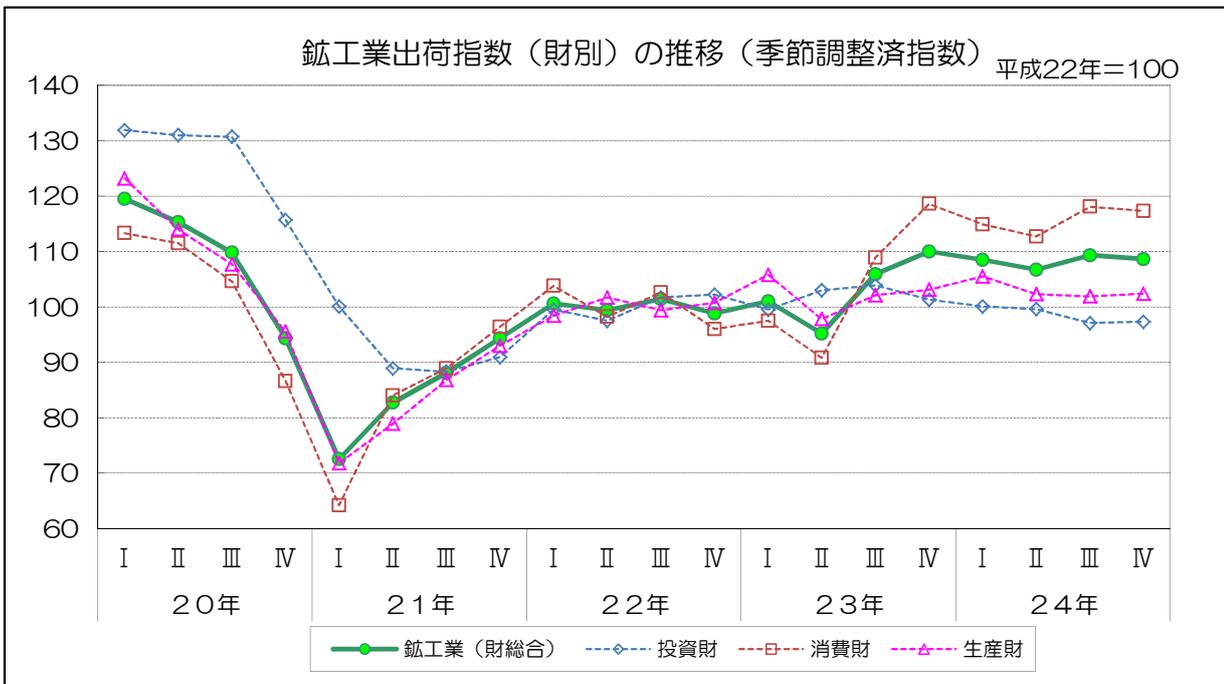
鉱工業出荷指数（財別）の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

平成22年＝100

	20年	21年	22年	23年	24年	I	II	III	IV
鉱工業総合	109.9	84.5	100.0	102.8	108.6	108.5	106.7	109.3	108.6
前期（年）比	▲1.1	▲23.1	18.3	2.8	5.6	▲1.4	▲1.7	2.4	▲0.6
前年同期比	—	—	—	—	—	10.2	11.8	2.7	▲0.5
最終需要財	109.7	85.6	100.0	103.4	112.0	110.9	109.9	113.3	112.5
前期（年）比	1.8	▲22.0	16.8	3.4	8.3	▲3.1	▲0.9	3.1	▲0.7
前年同期比	—	—	—	—	—	16.2	16.5	4.7	▲0.9
投資財	127.7	91.9	100.0	101.9	98.8	100.1	99.6	97.1	97.3
前期（年）比	▲0.4	▲28.0	8.8	1.9	▲3.0	▲1.2	▲0.5	▲2.5	0.2
前年同期比	—	—	—	—	—	0.8	▲3.3	▲6.1	▲3.5
資本財	126.2	80.4	100.0	104.1	92.8	97.0	94.1	90.4	90.0
前期（年）比	1.4	▲36.3	24.4	4.1	▲10.9	▲2.6	▲3.0	▲3.9	▲0.4
前年同期比	—	—	—	—	—	▲6.3	▲9.4	▲16.6	▲10.6
建設財	129.1	103.3	100.0	99.7	104.8	102.2	104.4	104.7	103.9
前期（年）比	▲3.1	▲20.0	▲3.2	▲0.3	5.1	▲0.7	2.2	0.3	▲0.8
前年同期比	—	—	—	—	—	9.1	2.5	6.0	3.0
消費財	104.2	83.7	100.0	103.8	116.1	114.9	112.7	118.1	117.3
前期（年）比	2.8	▲19.7	19.5	3.8	11.8	▲3.1	▲1.9	4.8	▲0.7
前年同期比	—	—	—	—	—	21.8	23.2	7.8	▲0.2
耐久消費財	107.3	72.3	100.0	111.6	128.5	125.7	122.8	133.6	129.8
前期（年）比	2.2	▲32.6	38.3	11.6	15.1	▲6.5	▲2.3	8.8	▲2.8
前年同期比	—	—	—	—	—	26.9	40.3	9.0	▲2.4
非耐久消費財	99.5	100.4	100.0	92.4	97.8	99.3	98.6	94.7	99.2
前期（年）比	3.7	0.9	▲0.4	▲7.6	5.8	4.4	▲0.7	▲4.0	4.8
前年同期比	—	—	—	—	—	12.5	2.6	5.3	4.5
生産財	110.2	82.8	100.0	102.0	103.2	105.5	102.3	101.9	102.4
前期（年）比	▲5.7	▲24.9	20.8	2.0	1.2	2.3	▲3.0	▲0.4	0.5
前年同期比	—	—	—	—	—	1.6	4.5	▲0.9	▲0.1
鉱工業用生産財	111.3	81.4	100.0	101.9	102.3	105.0	101.5	101.0	101.0
前期（年）比	—	▲26.9	22.9	1.9	0.4	1.7	▲3.3	▲0.5	0.0
前年同期比	—	—	—	—	—	0.6	4.7	▲1.9	▲1.4
その他用生産財	99.2	96.0	100.0	102.7	111.8	110.4	108.6	111.5	115.4
前期（年）比	—	▲3.2	4.2	2.7	8.9	7.5	▲1.6	2.7	3.5
前年同期比	—	—	—	—	—	10.3	3.5	9.1	12.6

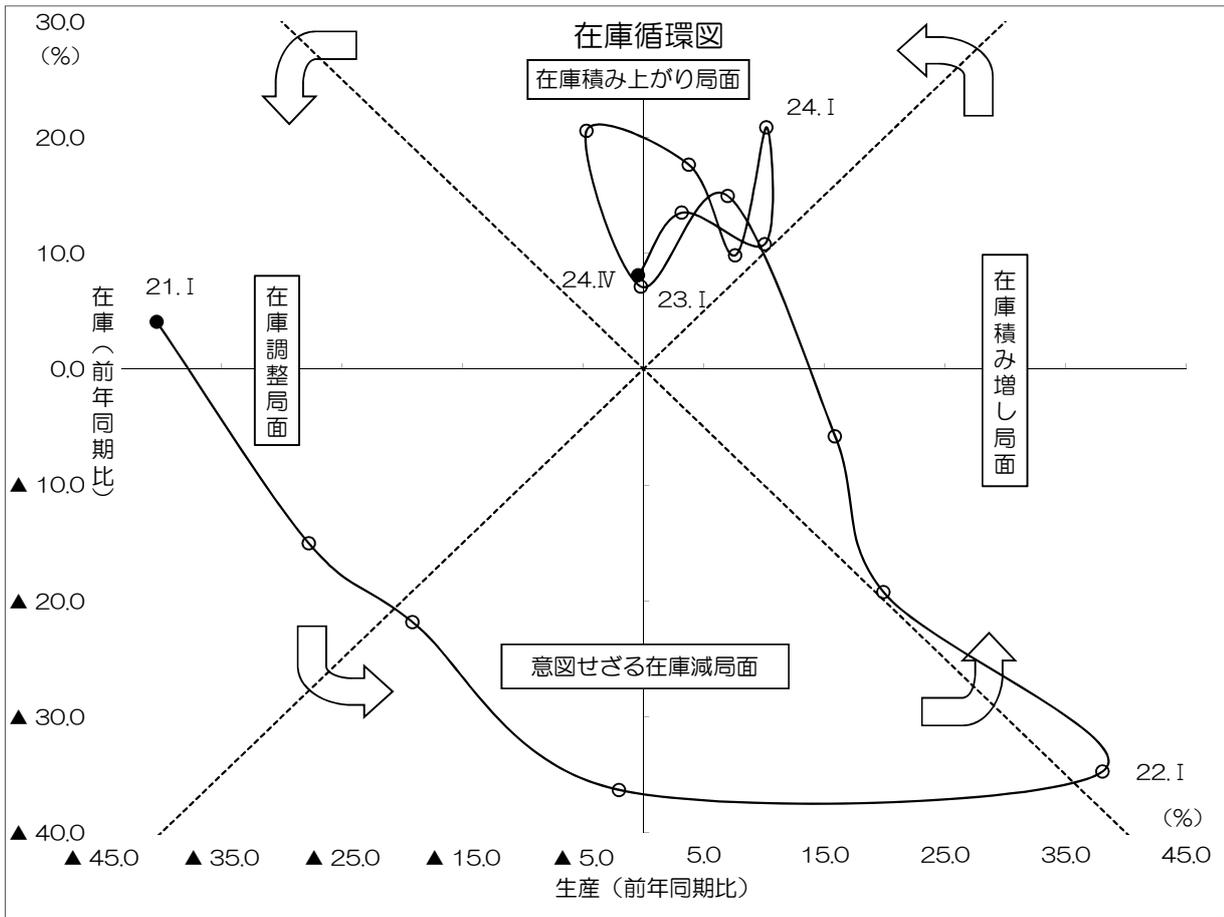


※枠内の品目については、財別の上昇または下落に寄与した主な品目を掲載



(3) 在庫循環図

在庫循環状況を見ると、24年は「在庫積み上がり局面」で推移している。



※在庫循環図の見方  
 横軸に生産、縦軸に在庫の前年同期（期）比をとり、生産と在庫の関係から現状を判断する。  
 一般的に、右斜め上45°より下にあるときは景気の回復期で、上にあるときは後退期と考えられる。